

2022年5月13日

英国でゴミ焼却発電プラントを受注

日立造船株式会社の100%子会社で、ゴミ焼却発電プラントの設計、建設、保守などを手がけるHitachi Zosen Inova AG（スイス、以下、HZI）は、このほど、ヨーロッパ各地で廃棄物関連のプロジェクトを手掛けるIndaver NV（ベルギー）より、英国でのゴミ焼却発電プラントの設計・建設を受注しました。

本プロジェクトは英国のエセックス州に新たなゴミ焼却発電プラントを建設するものです。プラントの稼働は2026年を予定しており、稼働後は年間595,000トンの一般廃棄物が処理されます。



当社グループは、国内外で約1,000件のゴミ処理プラントを納めています。また、本案件は当社グループが重要な市場と位置付けている英国およびアイルランドにおける18件目のプロジェクトとなります。当社グループは、今後もゴミの衛生的な処理やクリーンエネルギー技術を通じて、国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）達成や循環型社会の実現に取り組んでいきます。

なお、本件の概要は以下のとおりです。

1. 発注者 : Indaver NV
2. 建設地 : 英国 エセックス州 Rivenhall
3. ごみ処理量 : 595,000 t/年
4. 納期 : 2026年（第1四半期）

（終）